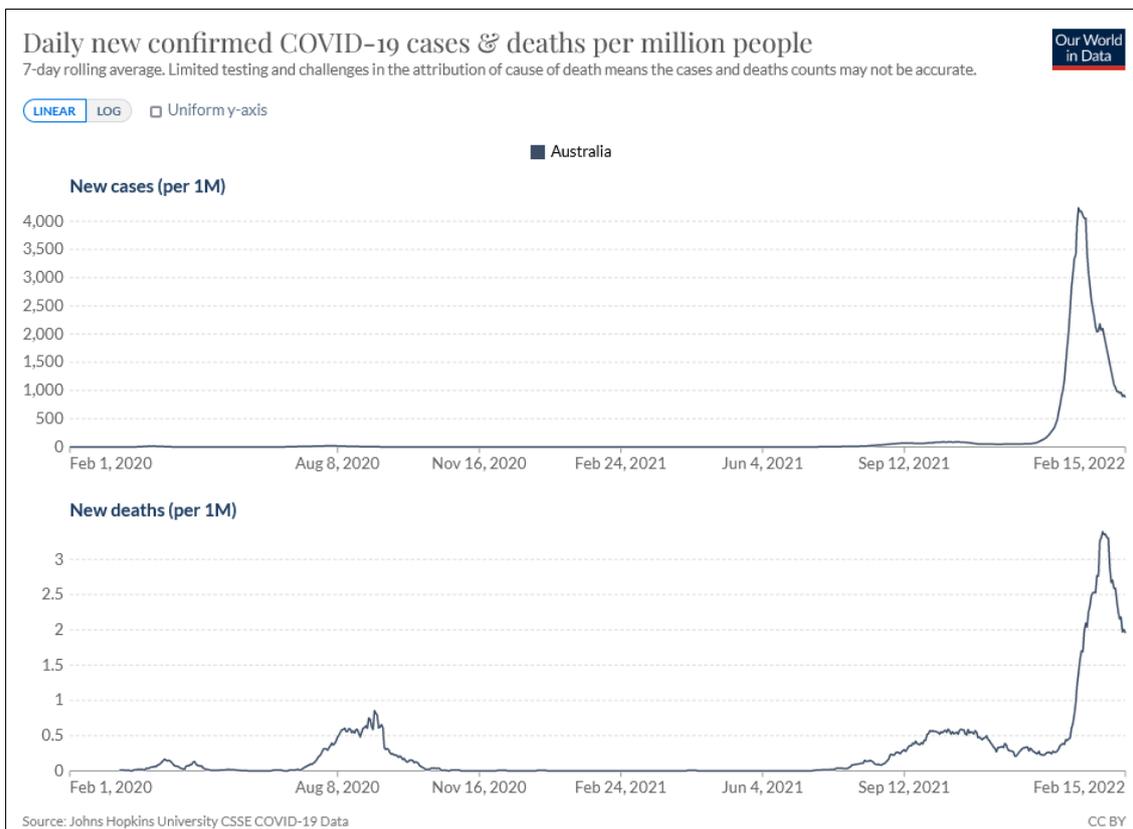


21 オーストラリアにおける新型コロナウイルス感染症の状況

～ 「トラベル・バブル」を導入 ～

(参考) 1 豪州ドル=82.46 円 (2021 年期中平均)

図 特 21-1 人口 100 万人当たりの新規感染者数および新規死亡者数 (7 日間移動平均)



出典：Our World in Data

(1) 概要

オーストラリアは厳格な感染対策¹を行いつつ、ニュージーランドとの「トラベル・バブル」を導入するなど、独自の対応を行ってきた。また、感染状況に応じてロックダウンを行い、厳格な対応を行ってきた。

しかしながら、度重なるロックダウンの実施に国民の不満も高まり、2021年8月の時点で、「感染ゼロ」戦略の終了が示唆される状況となった。

2022年に入り、コロナとの共存を模索している。

(2) 水際措置 (入国制限等)

¹ 感染対策に関する情報：<https://www.health.gov.au/health-alerts/covid-19/about>

2020年2月1日、中国本土から渡航する外国人の入国を禁止するとの発表がなされ²、3月19日には全ての国民に対して海外渡航を避けるよう呼び掛けられ、海外からの来訪者は全員14日間の自主隔離となった³。同年10月23日には、感染拡大に伴う行動制限のため海外で立ち往生を続けている国民の帰国の受け入れ枠を拡大するとの発表がなされた⁴。

2021年4月19日、オーストラリアとニュージーランドは双方向の自由な渡航を1年以上ぶりに再開し、「トラベル・バブル（旅行安全圏）」を形成した。これにより両国間の渡航では入国時隔離が撤廃された⁵。

2021年5月1日、感染が急拡大しているインドからの入国を3日から禁止するとの発表がなされたが⁶、7日、当該措置は撤回され、15日から入国を認めると発表された⁷。

その後2021年7月14日以降、それまで週6,000人あまりに制限されていた海外からの入国者数は、さらに3,000人程度にまで削減された⁸。

2021年9月22日、事実上閉鎖してきた国境が、遅くともクリスマスには再開されるとの見通しが提示された⁹。そして10月1日、ワクチン接種を済ませた国民とその親族に対して11月から国境を開放し、自由に入国できるようにするとの発表がなされた¹⁰。さらに11月22日には、外国人留学生と熟練労働者、日本と韓国からの旅行者について、ワクチンの接種が完了していることを条件に12月1日から受け入れを再開すると発表された¹¹。

2022年2月7日、ワクチン接種を条件に観光客やビザ保有者の受け入れを21日から約2年ぶりに再開するとの発表がなされた¹²。

(3) 国内の行動制限

イ 行動制限等

2020年3月22日、感染者の急増を受け、必要不可欠ではないサービスを停止するとの発表がなされ、23日正午からパブやクラブ、体育館、映画館、礼拝所が閉鎖されるほか、レストランやカフェはテイクアウトのみの営業に切り替わることとなった。なお、スーパーマーケットやガソリンスタンド、薬局、宅配サービスについ

² <https://www.cnn.co.jp/world/35148800.html>

³ <https://www.cnn.co.jp/world/35151086.html>

⁴ <https://www.cnn.co.jp/world/35161437.html>

⁵ <https://www.bbc.com/japanese/56797279>

⁶ <https://www.bbc.com/japanese/56960516>

⁷ <https://www.cnn.co.jp/world/35170415.html>

⁸ <https://www.cnn.co.jp/world/35173907.html>

⁹ <https://www.cnn.co.jp/world/35177033.html>

¹⁰ <https://www.bbc.com/japanese/58758146>

¹¹ <https://www.cnn.co.jp/world/35179829.html>

¹² <https://www.bbc.com/japanese/60284592>

ては、引き続き営業可能となった¹³。3月24日には、感染拡大を抑えるため、集会の規模を最小限とすることを目的とした一連の対抗措置が発表され、葬式への参列は10人まで、結婚式は5人までに制限された。多くの公共スペース（遊び場や図書館、博物館など。）も閉鎖されたが、学校の多くは閉鎖されなかった¹⁴。

2020年5月8日、3月下旬から続けていた制限措置の緩和が決定され、これを受けて各地の店舗が営業を再開した¹⁵。

その後2020年7月4日、メルボルンの集合住宅で集団感染が確認され、9棟の住民計3,000人に最低5日間の外出禁止令が出された¹⁶。7月6日には南東部のビクトリア州とニューサウスウェールズ州が州境を封鎖すると発表し¹⁷、また7月7日、ビクトリア州は第2波の感染拡大を防ぐため、メルボルンで再び厳格なロックダウンを実施すると発表した¹⁸。

2020年8月2日には、ビクトリア州はメルボルンで新規の感染者が1日当たり671人と過去最高に達したことを受けて非常事態を宣言し、夜間外出禁止や外出制限などのロックダウン強化に踏み切った¹⁹。さらに、9月6日、メルボルンは厳しいロックダウン措置を少なくとも28日まで続ける方針を発表した。ただし、13日以降は外出禁止を21時以降とし、屋外では1対1で人と会うことを認めるなど、一部の規制を多少緩和することとした²⁰。

2020年12月20日、ニューサウスウェールズ州は感染拡大を受け、グレーター・シドニーで新たな制限を設けると発表し、23日までの3日間、集会は自宅では10人まで、ホスピタリティ施設では300人までとした²¹。

2021年6月26日、最大都市シドニーとその周辺地域は感染者の急増を受けて2週間のロックダウンに入った²²。その後7月7日、シドニーでロックダウンが1週間延長となり²³、デルタ株が勢いを増すなか、7月9日から規制措置が強化された。買い物は必需品に限定され、3人以上のグループで運動することや、必要な場合を除き自宅から10キロ以上離れることが禁止された。前月26日から始まったロックダウン措置は、少なくとも7月16日まで継続されることとなった²⁴。さらに7月29日、シドニーはロックダウンをさらに1か月延長すると発表した²⁵。

その後首都キャンベラは、帰国者ではない陽性者1人が約1年ぶりに確認された

¹³ <https://www.bbc.com/japanese/52000333>

¹⁴ <https://www.bbc.com/japanese/52030328>

¹⁵ <https://www.bbc.com/japanese/video-52628652>

¹⁶ <https://www.bbc.com/japanese/53295931>

¹⁷ <https://www.bbc.com/japanese/53303745>

¹⁸ <https://www.cnn.co.jp/world/35156445.html>

¹⁹ <https://www.cnn.co.jp/world/35157608.html>

²⁰ <https://www.cnn.co.jp/world/35159198.html>

²¹ <https://www.bbc.com/japanese/55391357>

²² <https://www.bbc.com/japanese/57626936>

²³ <https://www.bbc.com/japanese/57745363>

²⁴ <https://www.cnn.co.jp/world/35173674.html>

²⁵ <https://www.bbc.com/japanese/58008027>

ことを受け、2021年8月12日17時から1週間のロックダウンに入った²⁶。また8月12日、ニューサウスウェールズ州政府はデルタ株の拡大阻止に向け、シドニーでロックダウンを徹底するため軍の要員を追加派遣すると発表した²⁷。

そして2021年8月22日、新型コロナウイルス対策としてロックダウンを実施する戦略はワクチン接種率が70%に達するまで堅持するが、その後はコロナとの「共存」が可能とし、感染を完全に抑え込む従来の方針（ゼロコロナ戦略）を断念する考えが提示された²⁸。9月9日には、ニューサウスウェールズ州は脱ロックダウンに向けた計画を発表した²⁹。

2021年10月11日、シドニーでロックダウンが約4か月ぶりに解除された。シドニーがあるニューサウスウェールズ州は16歳以上の2回目のワクチン接種について、70%の接種率を目指していたが、この目標を達成したことから、同市のロックダウン解除が認められた³⁰。さらに10月18日、シドニーで感染拡大防止策がさらに緩和された。オフィスでのマスク着用義務が解除され、自宅や屋外で集まることができる人数制限が緩和された。小売店、パブ、ジムではより多くのワクチン接種者を受け入れることが可能となり、ナイトクラブでは着席での飲酒が再開された。結婚式の出席人数制限も解除された³¹。

2021年12月21日、新型コロナウイルス対策の行動制限で国民を縛る体制から脱却する必要性が示され、ロックダウン再導入の可能性は否定された³²。

□ 追跡アプリ等

2020年4月26日、新型コロナウイルスの追跡アプリ「COVIDSafe」が公開され、公開から数時間で100万人以上がダウンロードした。COVIDSafeはBluetoothを使い、ユーザー同士が1.5メートル以内に接近するとデジタル握手を暗号化して記録する仕組み。検査で陽性だったユーザーと15分以上濃厚接触していた場合に通知が送られるシステムとなっている³³。

(4) 検査

2021年12月29日、感染検査に関する規則を早急に改正する方針が提示された。感染者の急増に伴う検査能力の逼迫を解消するのが狙いとなっており、感染力の強いオミクロン株が拡大する中、検査希望が殺到し、結果判明に3～4日かかるとされているところ、治療等の観点から検査の優先順位を付けて処理する方針が提示さ

²⁶ <https://www.bbc.com/japanese/58183687>

²⁷ <https://jp.reuters.com/article/health-coronavirus-australia-idJPKBN2FD043>

²⁸ <https://jp.reuters.com/article/health-coronavirus-australia-idJPKBN2FN0LO>

²⁹ <https://www.cnn.co.jp/world/35176503.html>

³⁰ <https://www.bbc.com/japanese/58866671>

³¹ <https://jp.reuters.com/article/health-coronavirus-australia-idJPKBN2H800J>

³² <https://jp.reuters.com/article/health-coronavirus-australia-idJPKBN2J007U>

³³ <https://www.bbc.com/japanese/52437455>

れた³⁴。

(5) ワクチン

イ ワクチン接種等

2020年11月23日、豪カンタス航空は国際線の運航を再開する時は、乗客に対して搭乗前にワクチン接種を受けるよう求める方針を発表した³⁵。

2021年8月18日、豪カンタス航空は全従業員に対してワクチン接種を義務付けると発表した³⁶。

2021年10月25日、感染再拡大を防ぐため、ワクチンのブースター接種（3回目の追加接種）を早期に実施するとされた³⁷。そして12月24日、1月4日から18歳以上を対象に実施するブースター接種について、2回目から3回目までの間隔を4か月に短縮し、1月末までにはさらに短くして3か月にすると発表された（その2週間前には追加接種の間隔を6か月から5か月に短縮することが決定されていた。）³⁸。

ロ ワクチンパスポート等

2021年9月14日、出入国時に使うワクチンの接種証明であるワクチンパスポートを試験的に導入すると発表された。出入国時にQRコードを読み取ることにより接種記録が確認できる仕組み³⁹。

(6) 経済状況等

2020年9月2日、同年4～6月期の国内総生産（GDP）が前期比7%減少したと発表された。新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、約30年ぶりに景気後退入りし、四半期の落ち込みとしては、1959年に記録をとり始めて以来で最大となった⁴⁰。

(参考)

- オーストラリア政府
<https://info.australia.gov.au/>
- オーストラリア政府
<https://www.australia.gov.au/>
- オーストラリア州情報

³⁴ <https://jp.reuters.com/article/health-coronavirus-australia-idJPKBN2J80DS>

³⁵ <https://www.cnn.co.jp/travel/35162868.html>

³⁶ <https://www.bbc.com/japanese/58255519>

³⁷ <https://jp.reuters.com/article/health-coronavirus-australia-idJPKBN2HF01B>

³⁸ <https://jp.reuters.com/article/health-coronavirus-australia-idJPKBN2J301V>

³⁹ <https://www.cnn.co.jp/world/35176673.html>

⁴⁰ <https://www.bbc.com/japanese/53995071>

<https://www.australia.gov.au/states>

- オーストラリア保健省

<https://www.health.gov.au/>

- オーストラリア内務省

<https://covid19.homeaffairs.gov.au/>

- 在日オーストラリア大使館

<https://japan.embassy.gov.au/>

- オーストラリア保健省（COVID-19 ワクチン）

<https://www.health.gov.au/node/18257>

- 在オーストラリア日本国大使館 新型コロナウイルス（COVID-19）過去情報

https://www.au.emb-japan.go.jp/itpr_ja/coronavirusjapanese.html

- BBC ニュース

<https://www.bbc.com/japanese>

<https://www.bbc.com/japanese/topics/c5qvpx7pwxgt>

- CNN ニュース

<https://www.cnn.co.jp/>

<https://www.cnn.co.jp/topic/australia/>

- ロイターニュース

<https://jp.reuters.com/news>

- ブルームバーグニュース

<https://www.bloomberg.co.jp/>

- JETRO ビジネス短信

<https://www.jetro.go.jp/>

<https://www.jetro.go.jp/biznewstop/oceania/au/biznews/>